

編輯室の内外

▽土木會議が設置さるゝやら土木部が増設さるゝやら、我が土木行政界多事なりと言ふべきである。此狀勢にあるのとき本會も亦道路大會を開く、此後に於ける路政の進展見るべきものあるを想はしむ、國道國營論の如き速に成案を得て來るべき議會に提案すべきもの。

▽道路大會に對する世評は當然とは言ふものゝ傾る良好、豫定參加者千人を突破せむとする狀況、提出さる問題も随分多い、此民衆の會合に於ける意見は土木會議に反映せしめて其の實現を期するの亦妙、言ふべく求むべきは聲を大にして要求すべきである、國道改良促進の如きは百の陳情よりも大會席上に於ける決議の方が効果ある譯、民衆が多數參加する所以も亦茲にある。

▽土木主任官の異動で本會の爲に尠なからず骨を折つて呉れた主任官が退官され、本

編輯室の内外

會の蒙る不利益も尠少ではない、殊に愛知縣土木部長であつた宮島三郎君の如き、千葉縣當時は路政僧が主任官の宴會席上で厭味を言つたのが動機と爲つたかドーかは知らないが、夫れからは人並外れての幹旋、本會に寄與された御厚意は、茲で厚く御禮を申上げる、幸に自重され「俳人千轉子」の藝道に儘されむことを望む。

▽編輯室を訪れた某縣道路主事、お蔭で課が部に昇格したが、僕等は一段地位が下がつた何とかして呉れとの要求、其の理由を質すと、課長は部長になつて其の下に課が出来課長が設けられ、俺等は其下に配せられて部長と直接取引が出来ないからだと、成る程、一應の理屈はあるが、道路主事は課長になれないと早合點してはいけない、待遇職員である道路乃至土木技師が課長として許容さるゝ以上、同様に取扱はるべきもの、課長たり得るや否は結局主事其の人の手腕にあること、長官を説服して道路主

事の課長制度を創設するも面白いではないか。

▽内務省に借家してゐる編輯室も、内務省の移轉と同時に外櫻田町の新廳舎に移轉した、御用の方は其の方へ。

X X X

本誌定價 五十錢
一ヶ年分 金六圓

東京市麴町區外櫻田町一番地内務省内
發行所 社團 道路改良會
東京市澁谷區幡ヶ谷本町三丁目三五六
發行兼 編輯者 小島 效

東京市小石川區諏訪町五六
印刷所 常磐印刷所
印刷者 堀江關武